

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年10月 3 日（金）

2 発生日時

令和 7 年10月 2 日午前10時ころから午後 6 時30分ころまでの間

3 被害品

現金 約400万円

4 被害者

和歌山市内居住の70代男性

5 状況

昨日、被害者が自宅でパソコンを使っていたところ、突然、パソコンが動かなくなり画面上に「パソコンを修理するにはここに電話をしてください」という文字とともに電話番号が表示されたことから、被害者が電話を架けたところ、片言の日本語を話すコンピューターソフトウェア会社の技術部を名乗る男が出て、「このパソコンを直すにはウイルスを取り除く必要があります。」等と言われ、被害者は相手の指示で、パソコンにアプリをインストールしたり、携帯電話を操作して銀行の取引額の限度額を引き上げたりし、一度、電話を切りました。

その後、再度、被害者が、相手に電話を架けたところ、指定された口座にインターネット送金しないとパソコンからウイルスを取り除くことができないと言われ、被害者は、パソコンの修理費用として、携帯電話を操作して、指定された口座に約400万円を送金しました。

被害者が、修理できると思っていたところ、本日、更に相手からお金を要求されたことから、警察に相談し、詐欺被害に気付き、届け出たものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

見知らぬ人から「友達申請」や「電子マネーを買って番号を教えて」、「キャッシュカードを渡して」、「保険料を還付します」といったことを電話やメール、SNSで受ければ、すぐにちょっと確認電話にて確認してください。